

認知症ケア特別研修 A 自立支援 開催要綱

趣旨 「認知症の人本人と自立支援の理解」に焦点を当て、認知症の原因疾患、中核症状、行動・心理症状及び心身の機能について理解した上で、認知症の人の残存機能を維持、向上するということと、その支援について学びます。

また、その一助として、音楽療法と運動療法に関するエビデンスや効果について学び、その可能性について考えます。

研修のポイント！

認知症介護のスキルを高めます

認知症に関する基本的知識や認知症ケアの理念等を認識し、またそれを土台とした生活支援を学ぶことで、職員としてのスキルアップができます。

認知症の人の残存能力の維持・向上について学びます

認知症の基本を理解した上で、残存能力の維持、向上を目指す意義と、その自立支援方法について学びます。

認知症の予防や心身機能の回復に向けた音楽療法と運動療法について学びます

認知症予防や機能回復に対して、非薬物療法として注目される音楽療法や運動療法について具体的に学びます。

開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

対象

認知症介護に携わる職員（社会福祉施設・社会福祉協議会等の職員）
高齢者福祉施設・事業所の施設長・管理者・看護師・相談援助職員など
*その他の公益法人等が経営する社会福祉施設・グループホーム等の職員で学習したい方も受講可能です。

配信期間

令和7年9月10日（水）～10月31日（金）

申込期間

令和7年7月10日（木）～8月8日（金）

研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

受講決定

令和7年8月14日（木）までにご連絡します。

時間	研修科目	研修内容
約 60 分	講義 1 「認知症に関する基本的知識と認知症ケアの理念」	認知症の原因疾患、中核症状、行動・心理症状について学び、認知症ケアの理念を理解し、自立支援という観点から、認知症ケアの目標について考えます。
約 90 分	講義 2 「認知症の人の生活障害の理解と自立支援」	認知症の基礎とケアの理念について理解した上で、認知症の人の生活障害について学び、本人の残存機能を維持、向上するということの意義や、その支援方法について考えます。
約 90 分	講義 3 「非薬物療法としての音楽療法と運動療法」	認知症予防や機能回復に対して、非薬物療法として注目される音楽療法や運動療法について、そのエビデンスや効果と、実践へ組み込む方法について学びます。